



増税止めるぞ!

いまの政治・経済に、消費税増税を阻止し、社会保障を充実し、働く人びとの権利を守り、安倍政権を許さず、民主主義・平和の日本をつくることです (今宮謙二氏)

消費税をなくす八王子の会が学習会



消費税をなくす八王子の会は2月20日「アベ経済は許さない」というテーマで「学習会」。

日銀のマイナス金利政策の発表直後ということもあり、日本の経済がどうなるのか?という疑問・不安と学習会のテーマがかみ合い38人が参加しました。

今宮謙二中央大学名誉教授の講師で「政府・日銀が描いた異次元の金融緩和政策」企業や家計におカネが回らず「デフレ・不況脱却」のもくろみが失敗したことを様々なデータで説明していただきました。消費税は社会保障にいいながら次々と切り捨てる安倍政権に対する怒りは強く、「今日日本の政治・経済に必要なことは、消費税増税を阻止し社会保障を充実し、働く人びとの権利を守り、安倍政権を許さず、民主主義・平和の

日本をつくることです」という今宮氏の話に参加者から共感の拍手が送られました。八王子の会事務局では、3月中に世話人会議を開催し、4月中には久しぶりの総会を開いて10%増税阻止の体制を確立しようとして申し合わせしています。

「杉並の会」も消費税セミナー 軽減税率で学習会

「消費税をなくす杉並の会」は2月1日杉並土建会館で「軽減税率で暮らしは守れるか」の消費税セミナーを開き佐伯正隆税理士が「軽減どころか1世帯6万2千円の負担増、軽減で飲食料(酒と外食を除く)の価格は下がらない、かえって上がると思われる」と報告。また南部会計の谷氏は「インボイスが導入されると免税業者は取引停止、とんでもない制度」と批判。早急に仲間に知らせてゆこうと報告されました。

2月24日阿佐ヶ谷駅で宣伝行動11人が参加し署名が17人分寄せられました。

「軽減税率は10%大増税への目くらまし」 所得税法改悪で大企業に減税、庶民には大増税

消費増税阻止東京各界連絡会は2月29日JR大塚駅で宣伝・署名行動を行いました。

7団体16名が参加、各団体の代表がリレーで訴えました。



JR大塚駅の宣伝・署名作戦

「軽減税率は『税率添く償き』でしかなく、庶民には1世帯あたり6万2千円の負担増になる」ことが国会論戦であきらかにになり、一方政府が出した「所得税法改悪案」は法人税率を現行23・9%→23・4%23・2%と段階的に引き下げるもの。ますます大企業には優遇、弱者をいじめる内容になっています。

署名では「これ以上増税なんて、どうして暮らしていけないのか、安倍さんは庶民の暮らしはわかっていない!」「10%になったらどうなるんだらう、ちっとも景気が回復

板橋は元連沼駅宣伝で47名の署名

消費増税をなくす板橋の会と消費増税阻止板橋連絡会は2月24日、元連沼駅前で定例宣伝を行いました。

「個人消費が大きく後退し日本経済の回復が見通せない中で消費税率10%への増税は絶対許せません。減税ストップと自分の負担で充分です。増税中止の声を高めましょう」と訴え、署名47名を集め、ピラティッシュ250枚を配布しました。行動には11人が参加しました。(今井世話人の通信)

各団体の学習・宣伝・署名旺盛

西六郷都営団地で78名の署名 消費税をなくす六郷の会(天田区)

消費増税をなくす六郷の会は3月5日、「戦争法廃止オール六郷の会」と共同して東六郷二丁目署名訪問、戦争法廃止40名、消費税増税中止78名が集まりました。

戦争体験や暮らしの実態など宣伝していると通りがかりの人が「署名させて」と寄ってきて署名、事前に配布した用紙に名前を書いて待っていてくれた人、中学生が渡してくれた署名は「これは宝だ」と訪問した人の感想。声を上げれば政治は変えられる。

大泉学園の会も学習会・総会 新しいパンフを使って

3月9日「大泉学園の会」も学習会・総会を開きました。学習会では、東京の会林事務局長が新しいパンフを使って「戦費調達10%増税は許さない」と報告。「戦争ほどムク遣いはない」「戦争中生徒動員で風船爆弾をつくらされた。などの話が出され、「パンフは千円以上の値打ちがある」と学んで知らせてゆこう」と新たに30部が追加注文されました。引き続き総会では「なくす会」の発展へ新たな体制を確立しました。

10%増税で日本の経済と国民の暮らしが壊れる、政府や自民・公明党の「軽減税率」の宣伝はごまかしと批判、戦争法廃止で5野党の共同がすすむことに期待の高まりを訴えました。お参りに来た女性は「年金が下がり生活が苦しい、消費税率10%はダメ!、私は中国からの引き上げ体験者です、戦争も絶対ダメ!。とげぬき地蔵には平和を願ってお参りに来ています」と語って署名されました。この日は都内各地で宣伝・署名活動が展開されましたが、戦争法廃止と消費税増税は許さないの共感が広がっています。

2つの署名の訴えに共感広がる

24日JR巣鴨駅定例宣伝

消費増税をなくす全国の会と東京の会が毎月24日定例宣伝・署名活動を展開しています。2月24日も10人が参加して行



JR巣鴨駅定例宣伝

10%増税で日本の経済と国民の暮らしが壊れる、政府や自民・公明党の「軽減税率」の宣伝はごまかしと批判、戦争法廃止で5野党の共同がすすむことに期待の高まりを訴えました。お参りに来た女性は「年金が下がり生活が苦しい、消費税率10%はダメ!、私は中国からの引き上げ体験者です、戦争も絶対ダメ!。とげぬき地蔵には平和を願ってお参りに来ています」と語って署名されました。この日は都内各地で宣伝・署名活動が展開されましたが、戦争法廃止と消費税増税は許さないの共感が広がっています。

していないのに...」などが訴えられました。

増税中止で暮らし守ろう

許すな重税!の声全都に響く

3・11全国統一行動に各地で決起!

全都34税務署に納税者の権利守り集団申告

消費税10%増税阻止、軽減税率のつまかし許さず!

戦争する国づくりを支える消費税大増税許さず安倍政権を少数に追い込もう

3・13 重税反対統一行動は1965年3月、東京荒川税務署に対する民商や東京土建の仲間たちから始まり、1970年から重税反対全国統一行動として発展してきました

今年3月11日「いのち・暮らし、平和を守るため、戦争法を廃止し、消費税増税中止、重税反対民主的税制・税務行政の実現へ全国民が声を上げよう」をスローガンに第47回重税反対全国統一行動として全国560カ所、東京では34カ所で行われ、中野、豊洲、八重洲、米軍横田基地、葛飾、江戸川など各地で決起しました。



中野実行委員会の統一行動



大田実行委員会のデモ行進



行進中に300人に

●大田実行委員会は、大田区民センターに18団体が集まり浦田税務署まで、消費税増税やめろ”戦争法は廃止しろ” 中小企業に仕事を回せ”とデモ行進しました。

●中野実行委員会は参加者200名で消費税をなくす中野の会事務局長が決議文を読み上げました。

●八王子実行委員会は市内府森公園で小雨の寒いなか3・11被災地への黙とうを捧げ、200人を出発し、デモ行進中に300人になりました。

●立川では「重税反対諸要求実現立川地域総行動」に500人が結集、多摩教育センターで集会后「税金は国民のために使え」とデモ行進、税務署で集団申告、税務行政の民主化を交渉しました。

江戸川集会 2カ所で集会



いつもの代々木駅前に集合。集合時間の9時には全員集まり、予定より早く出発。さすが慣れた人が多い様だ。

▲新国立競技場建設予定地

最初は直ぐ近くの新国立競技場建設予定地だ。建設予定地は背の高い塀に囲まれて何も見えない。しかし、大規模な集会に

幾度となく使われてきた明治公園が完全に塀に囲まれてしまい、新競技場完成後もその様な公園が再現されないと聞くとだんだん腹が立ってくる。

▲新幹線東京中央駅予定地

多くの問題を抱えながら、それでもどんどん進められて行くリニア新幹線。その始発駅は今の東海道新幹線品川駅の地下深くとなるそう。新幹線の線路がある海側でバス

子たち孫たちは喜んでくれるだろうか。が、益々腹立たしくなってくる。

▲東京駅丸の内再開発・八重洲再開発・超高層ビル予定地

▲豊洲中央卸売市場予定地など

消費税をなくす東京の会ムダ使いウォッチングツアーに参加して

税消費税をなくす新宿落合中井の会

木村 隆

を降る。デパートの中の様な雰囲気品川駅構内と違い、海側の駅前

街でバスを降る。まだ文句なく立派なビル。祝日ではあったが、まだ

予地を見る。もう相当に建設が進んでい

米軍の先兵で戦争に駆り出されることになる戦争法が昨年成立してしま

CHIRO CALENDAR
いわざきちひろカレンダー
世界中の子ども みんなに
平和とあわせを

このいわざきちひろのねがいをこめて、いわざきちひろカレンダーは、手から手へ、心から心へ、日本中にひろがっています。

いわざきちひろ作品普及会



葛飾集会 200人が行進